



函南・ぶなの森通信

11月号



～目次～

- ・デイサービス 運動会
- ・富士10丁目 運動会
- ・焼き芋大会日程のお知らせ

- ・蕪山・在宅生活支援センター開設
- ・福祉避難所
- ・サービスのご案内・編集後記



～デイサービス 運動会～

今年も、デイサービスでは秋の大運動会が開催されました。利用者様は紅組、白組に分かれて競い合いました。デイサービスの職員の皆さんが、前の日にデイルームに国旗を吊るし、まさに”THE運動会”といった感じで、朝からワクワクします。先ずは、運動会で力が発揮できるようにお昼には特製の運動会弁当を召し上がっていただきました。色鮮やかで、たくさんの品数の入ったお弁当は、皆さん食が進んだようです。



午後は、待ちに待った運動会です。プログラムは、車いすパン食い競争、お手玉蹴り上げ競技、玉入れを行いました。最初のパン食い競争は今日のおやつのアパンです。自分のおやつは自分でしっかりゲットしなければ、おやつがないことになってしまいますので、利用者様皆さん頑張りました。



お手玉蹴り上げ競技は足の甲にお手玉を置き、先にある数字の書いてある的を狙って蹴り上げ、点数を競います。力加減が難しい競技なのですが、皆さん器用に高得点を狙っていきます。最後の花形競技の玉入れは2回行われ、皆さんとても熱が入ります。少しでも多くの球を籠に入れて頂き、優勝してもらうために、球を拾い利用者様に渡す職員も必死です。



玉入れは、籠に入りきれない位の球が投げ入れられていて、どちらの組が優勝しても良いくらい良い試合展開でした。

結果は、僅差で白組が優勝しました。長い間デイサービスを利用されている方で、3年ぶりに優勝した方もいらっしゃったようで、とても喜ばれていました。また来年も、利用者様の楽しそうな笑顔を見る為に職員一同、準備をしていきたいと思っておりますので、利用者様も来年の運動会に再度参加できるよう、怪我や健康に気を付けていただきたいと思います。



～富士10丁目 運動会～



今年も9丁目で、ミニ運動会を行いました。おやつのアパンを袋に入れて、入居者様皆様にパン食い競争を行いました。パン食い競争が始まると、皆さんいきいきと取り組んでいました。他の人が競技している間に、我慢できずにあんパンを召し上がっている方もいらっしゃいましたが、皆さんとても楽しんでいる様でした。また皆でパン食い競争をしたいと思っております。



～焼き芋大会日程のお知らせ～

焼き芋大会の日程が決まりましたので、お知らせいたします。
11月26日(火) 14:00～
予備日・11月27日(水) 14:00～行います。



↑ 去年の様子です。→

洗濯物などに臭いが付いてしまう恐れがあります。ご迷惑をおかけしますが、イベントを楽しんで頂くため、地域の皆さまのご理解とご協力をお願い致します。



～蕪山・在宅生活支援センター開設～

蕪山・ぶなの森の同じ敷地内に、在宅生活支援センターが開設し、来たる9月23日に竣工式を行いました。竣工式には、小野登志子伊豆の国市長を始め、仁科喜世志函南町長、土屋源由静岡県議会議員といった錚々たるメンバーがお祝いに駆けつけてくださいました。



竣工式では伊豆の国市長、函南町長、三島信用金庫理事長、大場建設社長、池田建築設計会長、函要会理事長、函要会顧問によるテープカットから始まり、式典では理事長挨拶や来賓の方々より祝辞を頂きました。

そしてエキシビジョンとして、以前、函南デイサービスで来ていただきました、『ナツキ バレエ アカデミー』の皆様はバレエを披露して頂き、式を華やかに盛り上げていただきました。いつもこういった場所に出席されている方が多い参列者の皆さんも、目の前でかわいらしいバレエを見ることができ、またこういった場でのエキシビジョンがバレエというものの珍しい様で、皆さんとても喜ばれていました。



式の後には、参列者の皆様で記念撮影と、新しい施設の御案内をさせていただきました。新しい建物が増え、利用者様も多く迎え入れることが出来ます。これからは、新しい蕪山・ぶなの森の再スタートです。



職員一同、協力しながら蕪山・ぶなの森を盛り上げていこうと思います。また、地域の皆様には函南・ぶなの森も努力していきますので、こちらもよろしくお願い致します。

在宅生活支援センターには近隣の皆様にも楽しんで頂ける日帰りの温泉もございます。また、足湯の開放(無料)、遠方から特養に入居者されているご家族への面会を家族水入らずで出来る様、家族棟の増設、公益的なサービスとして配食サービス、おむつ販売、放課後等デイサービスも行っております。

詳しくは、蕪山・ぶなの森在宅生活支援センター又は、ホームページをご覧ください。
お問い合わせ: 地域交流プラザ ☎055-940-0038

～福祉避難所～



先日の台風19号により被災された方々には心からお見舞い申し上げます。今後もこのような災害が起きないとも限らず、各市町や自治体におかれましては対策を講じていくとは思いますが、函南、蕪山・ぶなの森でも市町からの要請により福祉避難所を開設します。福祉避難所とは特に身体の不自由な方を優先的に受け入れをおこなう避難所です。また緊急事態時にはその限りではありませんのでご相談ください。

～サービスのご案内～

(令和元年10月20日現在)

特養(入居)	定員80名入居。現在待機者12名(介護3以上で、すぐ入居希望の方)。
担当:今井・茅原	入居のご相談、施設見学などお気軽にお問い合わせください。 Tel:055-970-1127
ショートステイ	短期滞在型、宿泊介護サービス。完全個室で10部屋のご用意がございます。2ヵ月前よりご予約受付しております。要支援の方も利用可能です。 Tel:055-970-1127
担当:飯塚	
デイサービス	利用定員40名。様々なニーズに対応できる職員体制と環境の中で多種多様な活動を行い、常に利用者様の自己表現を目指したサポートをする事を心掛けています。 Tel:055-970-1627
担当:牧田・渡邊	
ケアプラザ	ケアマネジャー4名が迅速・丁寧に対応させていただきます。 Tel:055-970-2327
担当:鈴木	"その人らしい人生"を共に考えていきましょう。
訪問介護センター	ヘルパーは6名体制で行っています。ご利用者の気持ちに寄り添った介護を行える様に頑張っております。私達と一緒に仕事をしませんか? Tel:055-970-1727
担当:佐藤・大串	

～編集後記～ 先日、東京オリンピックのマラソンと競歩の開催場所を北海道開催に変更する検討をしているニュースを見ました。1年を切った時点での急な変更は今後、どのように発展するのだろうかと思いました。～野秋～



発行日 令和元年11月1日 ホームページはこちらから
発行者 社会福祉法人 函要会 函南・ぶなの森
〒419-0114 静岡県田方郡函南町仁田 284-5 ☎055-970-1127

